

# 流域全体の総合力による“緑の流域治水”

## 「緑の流域治水」

河川の整備だけでなく、遊水地の活用や森林整備、避難体制の強化を進め、更に、自然環境との共生を図りながら、国、県、流域市町村、企業、住民が協働し、流域全体の総合力で安全・安心を実現していくものです。

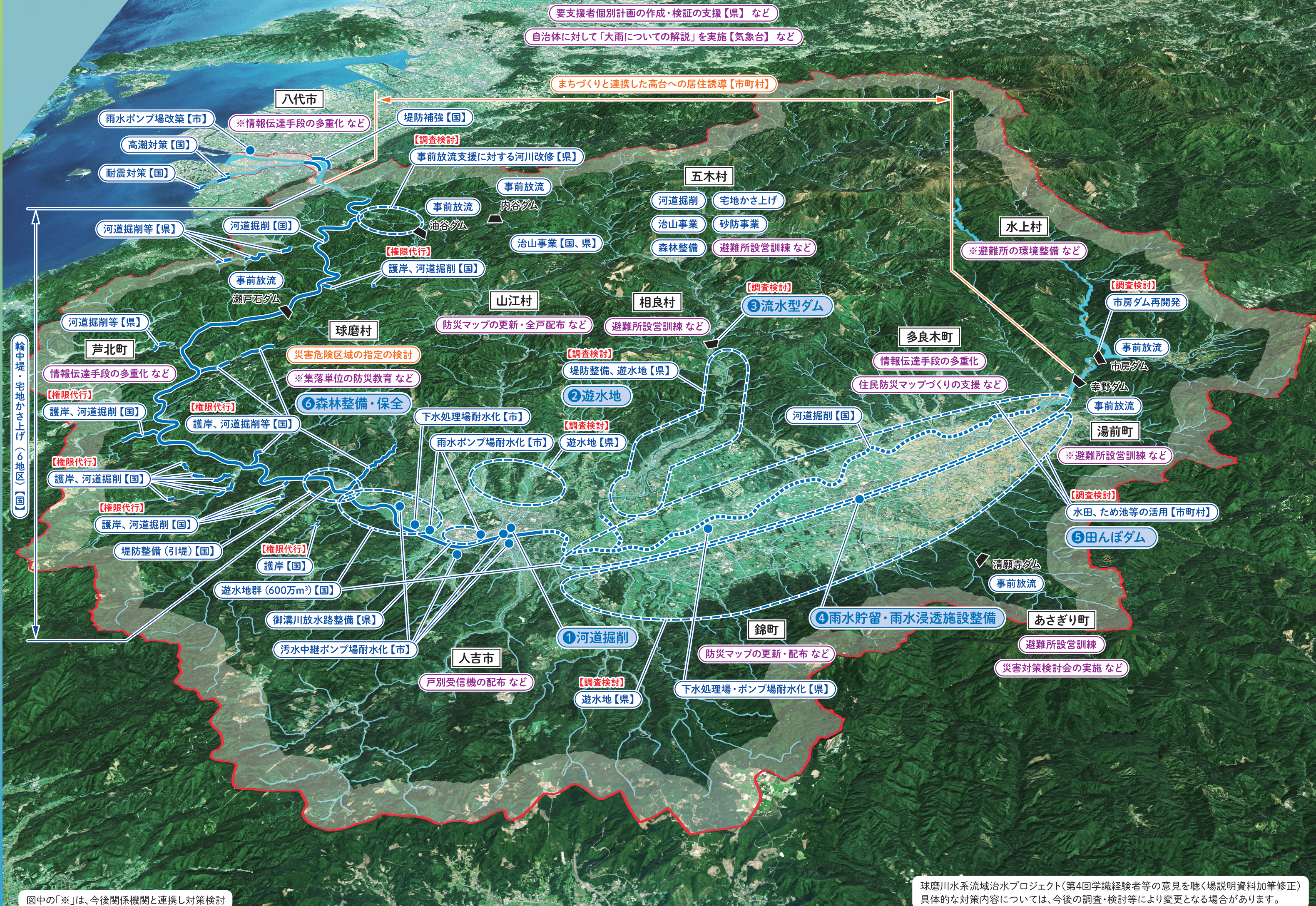
### 球磨川水系流域治水プロジェクト

～流域のあらゆる関係者が協働し、まちづくりと連携した治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	
対策内容	実施主体
河道掘削(中流部) 河道掘削(人吉地区) 河道掘削(拡幅部)(人吉地区) 引堤 輪中堤・宅地かさ上げ 遊水地整備 河道掘削、堤防補強対策(下流部) 高潮、耐震対策(下流部) 利水ダム等6ダムにおける事前放流等の実施(自治体、企業)	国土交通省
1 河道掘削 等 御溝川放水路	熊本県 等
2 堤防整備、事前放流支援に対する河川改修、遊水地(支川) 等	国土交通省・熊本県
3 流水型ダム・市房ダム再開発 砂防関係施設の整備	国、熊本県 等
4 下水道等の排水施設の整備	熊本県、市町村 等
4 雨水貯留・雨水浸透施設整備	国、熊本県、市町村 等
5 水田の貯留機能向上 ため池の補強、有効活用 農業水利施設の整備 等	熊本県、市町村 等
6 森林の整備・保全、治山施設の整備	国、熊本県、市町村 等
被害対象を減少させるための対策	
対策内容	実施主体
まちづくりと連携した高台への居住誘導、土地利用規制・誘導・移転促進 二線堤、自然堤防の保全	流域市町村 等 国土交通省 等
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	
対策内容	実施主体
排水門等の整備や排水機場等耐水化 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 避難を判断するための情報伝達	国土交通省 熊本県 市町村 等
7 水害リスクの周知 8 9 平時からの住民等の防災意識醸成 防災活動の着実な実施・連携体制の構築 地域と連携した排水活動及び訓練、施設運用	国土交通省 熊本県 市町村 等
グリーンインフラの取組	
対策内容	実施主体
自然再生事業 新秋原橋周辺地区かわまちづくり 坂本地区かわまちづくり 多自然川づくり	国土交通省 市町村 等
10 自然環境を活かした地域活動の取り組み	

※1～10は主な取組み内容として右ページで紹介

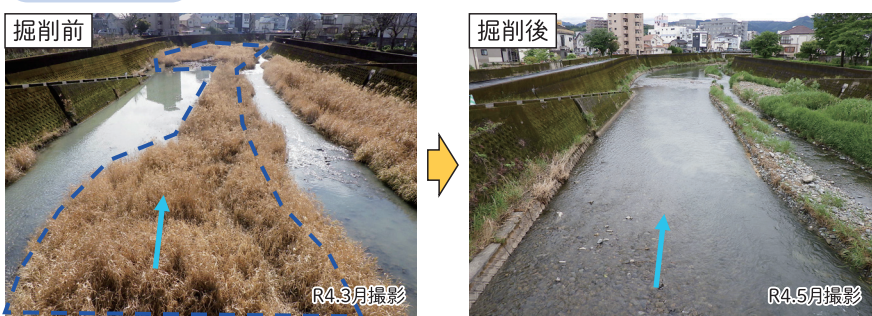
(第4回学識経験者等の意見を聴く場説明資料加工)



球磨川水系流域治水プロジェクト(第4回学識経験者等の意見を聴く場説明資料加筆修正)  
具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

## 主な取組み内容の紹介

### 1 河道掘削



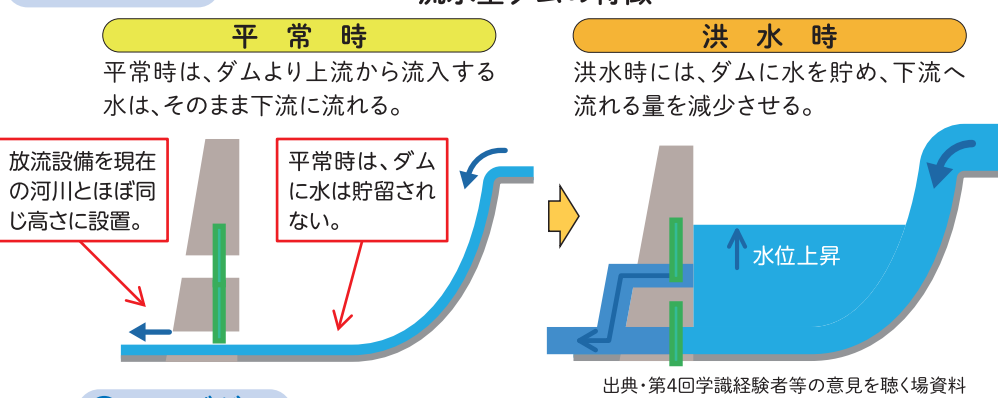
掘削前 掘削後  
山田川(人吉市)  
出典・第4回学識経験者等の意見を聴く場資料

### 2 遊水地



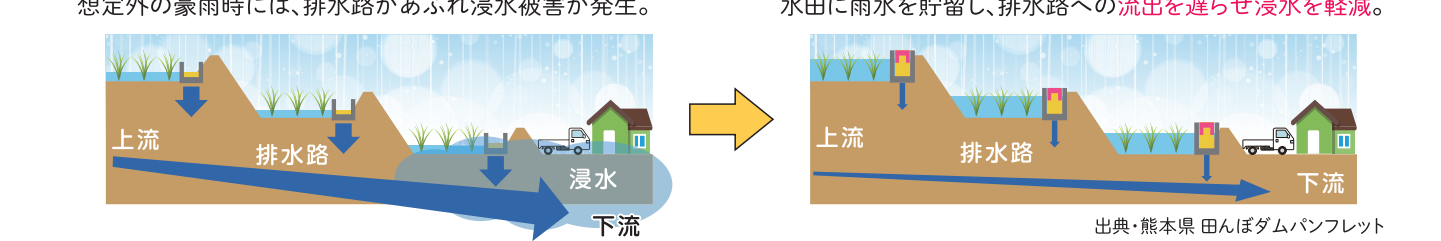
遊水地イメージ  
出典・球磨川水系流域治水プロジェクト(令和3年3月30日)資料

### 3 流水型ダム



流水型ダムの特徴  
平常時は、ダムより上流から流入する水は、そのまま下流に流れる。  
洪水時には、ダムに水を貯め、下流へ流れる量を減少させる。  
放流設備を現在の河川とほぼ同じ高さで設置。  
平常時は、ダムに水は貯留されない。  
水位上昇  
出典・第4回学識経験者等の意見を聴く場資料

### 5 田んぼダム



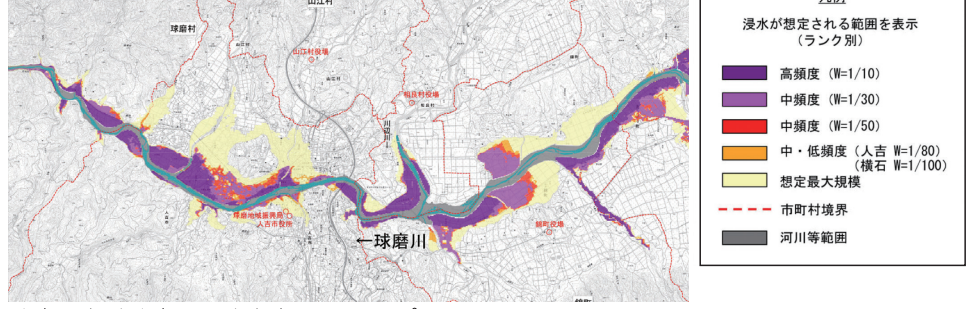
通常の水田の場合  
想定外の豪雨時には、排水路があふれ浸水被害が発生。  
田んぼダムの場合  
水田に雨水を貯留し、排水路への流出を遅らせ浸水を軽減。  
上流 排水路 浸水 下流  
出典・熊本県 田んぼダムパンフレット

### 6 森林整備・保全



筋工・間伐(球磨村)

### 7 多段階の浸水想定図・水害リスクマップ



球磨川水系球磨川上流水害リスクマップ(短期(R11年度末))  
出典・第4回学識経験者等の意見を聴く場資料

### 8 マイタイムライン



くまもとマイタイムライン専用Webサイト(左)、  
マイタイムライン作成支援動画(右)

### 9 災害報道連携会議



早期避難を呼びかけるテレビスポット  
出典・第4回学識経験者等の意見を聴く場資料

### 10 自然環境を活かした地域活動の取り組み



相良村瀬戸自然生態園における  
産官学連携による湿地保全活動  
(相良村)